

【NEWS RELEASE】

2025 年 5 月 27 日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ
株式会社三井住友銀行アスエネ株式会社との戦略的資本・業務提携の一層の強化について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：中島 達、以下、「三井住友フィナンシャルグループ」、当社グループを総称して「SMBC グループ」）は、アスエネ株式会社（代表取締役 CEO：西和田 浩平、以下、「アスエネ」）と、日本からアジアそしてグローバルでの脱炭素化の加速を目的として、戦略的資本・業務提携を一層強化いたします。

このたび、三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕、以下、「三井住友銀行」）が提供する温室効果ガス（以下、「GHG」）排出量算定・削減支援クラウドサービス「Sustana」をアスエネに承継（※）および将来的に統合することについて合意しました。また、三井住友フィナンシャルグループより、アスエネへの追加出資も実施しております。

（※）関係当局からの認可取得等、必要な手続きを経て、「Sustana」がアスエネへ承継されます。

三井住友銀行は、2024 年 6 月にアスエネとの戦略的資本・業務提携を開始しておりますが、今後、GHG 排出量やサプライチェーン全体におけるサステナビリティ評価の見える化にとどまらず、コンサルティング、省エネ設備や EV リース、法人カード決済データからの排出量算定、サステナブルファイナンスの共同開発など、見える化に留まらない幅広い脱炭素ソリューションの共創を SMBC グループ全体で強化してまいります。

なお、「Sustana」がアスエネへ承継された後も、サービス提供を当面継続しますが、承継から 1 年後を目途に統合を検討しており、詳細は、今後関係者と協議していく予定です。

三井住友銀行とアスエネの両社は、個社からサプライチェーンへと高度化・複雑化する国内外のお客さまの脱炭素・サステナビリティ関連ニーズに応えるべく、アスエネの高いシステム開発並びにカスタマーサポート力と、SMBC グループの総合金融機能や国内外でのネットワークを掛け合わせ、GHG 削減等を通じたお客さまの企業価値向上に貢献していくことを考えております。

SMBC グループでは、中期経営計画「Plan for Fulfilled Growth」において「社会的価値の創造」を経営の柱の一つに据えました。今般のアスエネとの提携強化により、脱炭素起点での企業そしてサプライチェーンの前向きな変革を後押しし、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

以 上